

事業所名		放課後等デイサービス あい・すまいる		公表日		8 年 2 月 25 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	・定員を遵守している。活動スペースも充分あるので適切に感じる。	・施設内スペース全てを有効活用していく。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	1	・職員の配置が偏ることがあり声掛けしている。 ・児童の状況によって人員が不足しているように感じる時もあるので職員間で声を掛け合って連携して支援をしている。	・外出支援に関して、利用児の特性を考えて増やしてもよいと感じる日もある。 ・利用児童の状況によって活動内容を考慮していく。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	・来所してからの動線は考えておりスムーズに身辺整理ができています。本日の流れも予定ボードを活用したり個々に伝える必要がある場合は個別に伝えることもある。 ・屋外出入口においてバリアフリー化していないため配慮、見守りをしている。	・常に構造化された環境になるように配慮していく。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	・毎朝清掃をして環境整備に心掛けている。 ・身体を動かしたい、ダンボール工作がしたいなど利用者の声に対応できるように幅広く活動提供ができていますと感じる。 ・子どもによって安心できる場所、居心地の良い場所が確保されている。	・清潔でシンプルな空間となるように配慮していく。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	1	・落ち着ける部屋を設けている。また外出して気分転換したいなどの声も対応できるように支援をしている。 ・落ち着きたい時、体調の悪い時などに合わせて分けられる空間が確保されている。	・カーテンやパーテーションを利用して個別にできる環境を整えていく。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	・会議録等の回覧・引継ぎノートも利用している。 ・定例会を毎週木曜日に設定して日頃の支援を振り返ることができている。 ・無回答2	・毎週の定例会は定着している。定例会に参加していない職員への周知を強化していく。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・意識している。近年より避難訓練時に情報伝達訓練も行い、避難訓練実施を広められたと感じる。 ・保護者から評価表の提出をしていただき、迅速に改善に努めている。 ・無回答2	・評価表に記されていたことについて話し合っていく。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・個別に話が出来るように心がけていた。 ・定例会を毎週木曜日で実施して、活動計画や日々の支援の課題を交流している。毎日、午後から出勤の職員が揃い次第、ミーティングもやっている。 ・無回答1	・個別に対応し意見をすくい上げていく。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	・無回答3	・外部評価を確認し改善につなげたい。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	1	・外部講師の言語聴覚士により児童のケース会議を行っている。	・研修後の報告、伝達、共有に文章伝達のみのもであった。全職員が閲覧後にチェックをして質問など意見がある場合はミーティング時に共有していきたい。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・毎月の予定表に毎回の活動を記載している。 ・ホームページに公表している。 ・無回答1	・年間計画に沿って作成していく。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	・個別支援計画においては、モニタリングをチームで行っている。日々の記録も全職員で記入をしている。 ・無回答1	・アセスメントを丁寧に行い作成していく。	

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・理学療法士とも連携して計画を立てている。 ・無回答 1	・全職員で共通理解し検討していく。また情報共有を徹底していく。
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	1	・いつでも計画書が閲覧できるように個人ファイルにし、その日の利用の児童ファイルを手に入れられるように出している。	・職員全員で細かい伝達は難しさを感じる。次回出勤時に引継ぎ、周知徹底ができるように工夫していきたい。
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・目標に沿った記録のみでなく、その日のちょっとした気づきの出来事なども記録してもらうようにしている。 ・無回答 1	・その日に関わった児童の記録を記していく。
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	・モニタリングから作成に努めている。	・計画書に設定されている計画に沿って支援をしていく。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・定例会など活用して先の予定を決めている。 ・無回答 1	・今後もミーティングにて行っていく。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・定例会など活用して先の予定を決めている。 ・無回答 1	・今後もミーティングにて行っていく。
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・集団活動を計画していても個々の情緒の状態を見て個別活動に変更するなど柔軟に支援を行っている。 ・無回答 1	・今後もミーティングにて行っていく。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・その日の職員全員でミーティングが毎日行い、活動の準備など進めている。 ・無回答 1	・今後も職員間で声をかけ合い支援をしていく。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	・支援記録を記入して、ヒヤリハットや事故報告があれば情報共有をしている。 ・退社時間が異なるためその日のうちというわけではないが共有ノートの活用、翌日のミーティング、職員間の伝達等で共有できている。 ・無回答 2	・時間がある時は行えているが退社時間の関係で毎日ではできていない。次回の出勤時に振り返りなど伝達が漏れないようにしたい。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・連絡帳の確認、個人支援記録の記入を行い、ヒヤリハットや事故報告があれば情報共有をしている。 ・複数の職員からの目線で丁寧に記録している。 ・無回答 1	・今後も記録をもとにモニタリングを行っていく。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・半年に一度、保護者様に時間をとって頂いている。皆さまに協力を頂きありがたい。 ・無回答 1	・引き続き、半年に一度対面にて行っていく。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	・利用者からのやりたい活動から結び付けて活動提供をしている。また偏りがないように様々な方面から支援をしている。 ・無回答 2	・ガイドラインについて不明な点もあるので定期的に見直ししていきたい。全職員が把握できるように施設内研修など行っていきたい。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	・自己選択の場面を意識的に作るようにしている。 ・無回答 1	・職員の押し付けにならないように自分で決めてもらうよう促している。
26	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・児童発達支援管理責任者が中心に参加している。 ・無回答 1	・今後も連携して参画していきたい。
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	・主治医、医療機関との連携は難しい。保護者よりお聞きし共有をしている。 ・こども家庭課の方と共に連携した。授業参観等を通して情報共有しながら保護者支援、利用児支援の助言をいただいた。 ・学校送迎時にその日の様子を聞くようにしている。 ・無回答 2	・本人、保護者のニーズに合わせ必要な関係機関との連携を迅速にとれるようにしていきたい。
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1	・学校又は保護者を通じて学校の予定や送迎時刻を知らせてもらっている。 ・無回答 2	・担任の先生と学校送迎時に情報を共有する機会が多い。今後も必要があれば学校の様子を聞くなど連絡を取り合いたい。

関係機関や保護者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	・保護者様を通じて伺っていることが多い。親子教室さんとは共有させていただいている。 ・無回答3	・ご契約時のアセスメントにて丁寧に聞き取りしていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	・記録を保管している。 ・無回答3	・今年初の卒所生が出る。情報を提供していきたい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	・連絡会などの研修に参加している。 ・無回答4	・引き続き、就学前の様子の共有、研修の参加をさせていただきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	1	・地域へ出かけて触れ合えるよう努めている。 ・特にドリームシアター岐阜（児童館）で同年代の子たちと関わって遊ぶ機会があった。 ・活動とは異なるが公園や施設。お祭りに出かけ地域の子どもと接している。 ・無回答2	・今後も施設外へ出向いていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	・開催されれば参加している。 ・無回答3	・積極的に参加したい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	1	・送迎時に時間があれば話をしている。 ・保護者へは「いつでも声をかけてください。」と伝えている。モニタリング以外でも数人は平日午前中に来てくださった。 ・無回答1	・気軽に来所していただける雰囲気になりたい。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	・年に2回の保護者会の開催をしている。 ・無回答3	・保護者向けの情報発信だけでなく職員向けの研修も取り入れて共に学びたい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか。	7	0	・より分かりやすく伝わるように努めている。 ・無回答2	・契約時、変更時に丁寧に伝えしている。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・より分かりやすく伝わるように努めている。 ・無回答1	・より丁寧にモニタリングをし、意向を確認していきたい。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	・細かくアセスメントを行い進められている。 ・計画書を提示して説明後に同意を頂いている。 ・無回答2	・年に2回は必ず対面にてお伝えし同意をいただいている。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・日々の送迎時や気になることがあれば随時連絡を取り合って情報共有している。 ・すぐに時間を取るように心掛けている。 ・「いつでも話に来てください」と伝えている。 ・無回答2	・話しやすい雰囲気にしていきたい。 ・助言ができるように学びたい。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	1	・フェスや発表会を開催して交流やお子さまの頑張る姿や笑顔などを見て頂けたので良い機会だと感じる。 ・夏休みに施設イベントを開催して家族参加を声かけた。当日はきょうだいも来てくださり一緒に遊ぶことが出来た。 ・年に2回保護者会を開催している。 ・無回答2	・父親の参加は少ない。 ・父親やきょうだい同士の交流を考えていきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・苦情があった際は管理者へ報告も行っている。 ・無回答3	・引き続き、迅速かつ適切な対応を心掛けていく。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・新聞においては当施設のみの配布なので顔出しをしているがSNSに関しては顔を隠して発信している。どちらも同意書をいただいている。 ・無回答2	・SNSに関して顔を覆うことに抵抗がある。 ・せつかくの笑顔を広めたいので発信方法を見直したい。利用者の笑顔が適切な形で発信することを考えていきたい。
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	・発表会などその都度、個人情報の確認を保護者に頂いている。 ・常に意識している。	・引き続き、十分留意していく。	

	44	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ことばでの理解が難しい場合は身振り手振り、絵カード、実物をみせるなどより伝わりやすい支援を目指している。 ・無回答1 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の良き話し相手となれるように密にコミュニケーションをとっていく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・わかかさプラザで一般の方も観覧できる作品展を行った。一般の方からご好評を頂くこともできてよかった。 ・作品展を通じて知ってもらえる機会をつくっている。 ・無回答2 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施していきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内には各マニュアルがある。職員はそれを常に確認できる状態ではある。今年度も情報伝達訓練を行い、全利用児の保護者にも公式LINEを活用して訓練を行った。 ・実際に発生する状況等を想定して各マニュアルは人員配置などを見直している。 ・無回答1 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、家族に周知する訓練の実施報告を行っていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回（6月・10月）の避難訓練を行っている。 ・上記同様にBCPを意識して、火災訓練、地震訓練、洪水訓練の要素で訓練ができ、消防署へ報告も行った。 ・非常災害時の備品を備えている。 ・無回答1 	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回の訓練とともに日頃から意識し、いざという時に動けるようにしていく。 ・備品の確認を行う。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者より情報提供をして頂き、エビベンなど準備をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・てんかん等の対応をもっと学習していつでもどの職員でも対応ができるようにしたい。 ・施設内研修などを行い全職員が共通理解できるようにしたい。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からのみの伝達で対応をしている。主治医などと連携を取ることは難しさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞く機会があれば、医学的な観点での相談や指導を受けていきたい。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・市が企画する防災学習研修会へ参加した。内部では研修は行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災学習研修会に出席した後、施設内で報告を行って情報は共有している。来年度以降、研修に出席する職員を変えてみるなど参画したい。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・公式LINEにて繋がっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し分かりやすいように計画や取り組み内容を広めていきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットがあった時、事故が起きた時には記録し、共有、改善策を施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに共有し、再発防止に努めたい。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に社内研修が行われている。 ・虐待防止チェックも毎月行っている。 ・書面に記入し、確認している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き行っていく。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書を確認時に伝えて承諾をいただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書の確認の度にお伝えしていく。 	